

授業計画

学年	区分	教科名	科目名	授業時間	対象
中学3年	必修	国語	現国	週3時間	中3全生徒
到達目標	総合的な言語力を養う。 1「読む」 ・文章の構成・展開を捉える。特に対比関係を捉えられるようにする。 ・文章の論理について吟味する。 2「書く」 ・俳句の創作をする。 ・評論文を分析考察し、批評文を書く。 3「聞く・話す」 ・詩や小説など、情景が浮かぶよう工夫しながら音読をする。 ・ディベートについて学び、実際にディベート大会を実施する。 4「考える・味わう」 ・同じ話題について書かれた複数の文章の読み比べをする。 5 その他 ・日本文学史の基本を学ぶ。作品名と作家名の組み合わせを暗記する。				
学習教材	教科書 『新しい国語』(東京書籍) 副教材 『学習漢字ノート3年』(浜島書店)				
クラス編成	クラス単位				
成績評価方法	年4回の定期考査の得点の合計に基づいて算出。 ノート提出、漢字テストの加点・減点、などを加味する。				

年間スケジュール

学期	学習内容	備考(指導方法など)
前期	読解:詩・随筆・俳句(教科書教材) ☆古文学習は「古文」の授業へ移管。 教科書準拠の漢字書き取り小テスト 語彙を増やすための語句確認 日本文学史(近代以降)の基礎事項	
	前期中間試験	
	読解:評論・随筆(教科書・プリント教材) 教科書準拠の漢字書き取り小テスト 語彙を増やすための語句確認 日本文学史(近代以降)の基礎	
	前期期末試験	

学期	学習内容	備考(指導方法など)
後期	読解:小説『故郷』 漢文:訓読の基礎・『論語』(教科書・プリント教材) 教科書準拠の漢字書き取り小テスト 語彙を増やすための語句確認 日本文学史(近代以降)の基礎	
	後期中間試験	
	漢文:『論語』(教科書教材) 教科書準拠の漢字書き取り小テスト 日本文学史(近代以降)の基礎 ディベート学習(1月以降)	
	後期期末試験	